

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ことばの教室ことのは別館			公表日	令和 8年 4月 30日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0	子どもの発達段階や特性、園や学校での活動内容に合わせて教具・教材を選択し、現場で無理なく取り入れられるものを使用するよう工夫しています。	現場の環境や活動内容に合わせて、より実践しやすい教具・教材の選択や提案を行えるよう、工夫や検討を継続していくことが課題と考えています。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	利用希望者に対して必要な職員数を配置しており、専門職が連携しながら支援を行える体制が整っていることが強みです。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	利用状況に応じて職員配置を調整し職員間での情報共有や連携を図りながら支援が行える体制づくりを意識して取り組んでいます。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	毎月、管理者との個人面談を行うことで必要に応じて業務改善に努めています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	定期的に法人内にて研修の共有を行っています。	
適切な支援の	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0	保護者や訪問先への聞き取りアセスメントにまとめて支援会議にて協議をすることで計画書を作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、保育士などの多職種間で支援会議にて検討を行っています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0	支援計画書の作成前後に訪問先と意向を確認し意向の確認を行っています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	支援会議にて協議を行っていますので共通理解が図られています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0	ガイドラインに沿った支援内容を設定しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	支援会議にて内容を協議し計画に沿った支援を行っています。	

提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	支援前、訪問前に職員間で打ち合わせを行い、支援内容や役割分担を確認するとともに、情報共有を行いながら連携して支援に取り組むよう工夫しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	訪問先担当との振り返りを行い、終礼にて職員間での共有を行い次回の訪問時に活かせる様にしています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0	支援開始時に訪問先担当と理念の確認等を行い対応しています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0	記録をきちんと残す事で支援の検証等を行っています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0	毎月チーム支援会議を行い、保護者や訪問先からの情報を共有しながら意向の確認やモニタリングを行い、必要に応じて支援計画の見直しにつなげるよう取り組んでいます。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0	児童発達支援管理責任者及び訪問担当職員にて参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	必要に応じて情報提供書を作成し保護者の方に学校・園へ提出していただいております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0	法人内にて事例の報告等を行い、支援の仕方等の助言を受けています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0	年に2回行われる協議会への参加や、学校・園との情報共有を積極的に行っております。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	訪問当日に口頭での共有を行い、後日書面にて内容を共有する事で共通理解を図っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	3		家族支援プログラムや研修の機会について、保護者が参加しやすい形での実施や情報提供の充実を図っていくことが今後の改善点と考えています。
保護者等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	契約時に管理者より説明を行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0	支援開始前に管理者より説明を行いスムーズに支援が行える様に配慮しています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	保護者や児童、訪問先担当の困り感を共有する時間を設けて作成をしています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0	児童発達支援管理責任者より説明を行っています。	訪問先担当者が多忙により時間の調整方法に配慮しています。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0	保護者より申し入れがあった際には対応しています。	

への説明等	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	3		保護者同士やきょうだい同士が交流できる機会については、今後ニーズを把握しながら実施方法を検討し、交流の機会づくりにつなげていくことが改善点と考えています。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	保護者よりの申し入れがあった際には都度対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0	定期的にホームページにて活動の様子を更新しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	訪問先での取り扱いには多数の児童が在籍しており特に配慮しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0	訪問先担当よりのご相談等があった際には対応しています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0	定期的又は、必要に応じて開催しています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0	当日に口頭での報告をおこなっており、後日書面での共有を実施しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	多数の児童が在籍していますので特定の児童が連想されるような発言等に配慮しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0	支援後の振り返りを共有する際に困り感等の相談があった際には対応しています。	訪問先にてお答えできない際には事業所に持ち帰り後日共有を行うなどの対応を行っています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		訪問先担当者と確認を行い有事の際には対応できるように心がけています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		訪問先担当者と確認しながら安全に過ごすことが出来るように配慮しています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	ヒヤリハット発生時には終礼にて共有し書面に残す事で再発防止に努めています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0	身体拘束の事例が発生した際には、法人内の委員会にて対応を協議しています。	